

# 亜くろいし 市議会だより



vol. 24  
平成31年3月1日発行



「議会だより編集特別委員会委員」

## 目次

|                  |     |
|------------------|-----|
| 第4回定例会議案審議 ..... | 2～3 |
| 一般質問など .....     | 4～7 |
| 議員活動報告書 .....    | 8   |

## 第4回定例会議案審議

可決された議案の中から

主なものを紹介します。

○平成30年第4回定例会

会期14日間

12月4日～12月17日

○第4回定例会で可決等した議案等

市長提出議案49件中・・・49件  
議員提出議案1件中・・・1件

以上の中から主なものをお知らせします。なお、全ての議案名とその結果は、市議会ホームページでござらんください。

損害賠償請求の訴えを提起することについて

可決しました



黒石市立六郷小学校爆発事故により市に損害が発生したことから、損害賠償請求の訴えを提起するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第12号の規定により、議会の議決を求められました。

様々な質疑、意見等により慎重な審議を行い、原案のとおり可決しました。

平成30年度12月補正予算を

可決しました



今期定例会では、予算に関する議案として14件の補正予算案が提出されました。その中から、一般会計予算案では旧大黒デパートアスベスト、PCB等調査業務委託料（145万3千円）等が盛り込まれた内容となっています。

市議会では、これらを含む補正予算案について、審議の上、原案のとおり可決しました。

その結果、黒石市の平成30年度の一般会計の予算額は、次のとおりとなりました。

○平成30年度黒石市一般会計

補正後の予算額

165億2808万1千円

教育委員会委員の選任について



地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第4条第2項の規定による、黒石市教育委員会委員の任命について同意しました。なお、任期は平成30年12月24日から2022年12月23日までとなります。

住所 黒石市東町57番地6

氏名 後藤耕谷

生年月日 昭和29年10月21日



西十和田トンネル（仮称）  
建設促進に関する意見書を  
提出しました



地域経済の発展と広域観光の振興のため、西十和田トンネル（仮称）の早期建設を求める意見書を原案のとおり可決し、青森・秋田両県に対し提出しました。

建設が実現されれば、豪雪により4カ月余りの冬期閉鎖を余儀なくされている山岳道路区間の解消、東北縦貫自動車道弘前線と八戸線への連絡が容易となるほか、北海道新幹線開業効果により、十和田八幡平圏域においての観光振興と経済波及効果が大きく期待され、その重要性はますます高まっています。

昨年より青森・秋田両県の関係する9市町村議会の議長により、早期実現に向け、西十和田トンネル建設促進市町村議長同盟会が設立されています。

### 指定管理者一覧（順不同）

|                              |                          |
|------------------------------|--------------------------|
| 市黒森会館                        | 黒森町内会                    |
| 市社会福祉センター                    | 社会福祉法人<br>黒石市社会福祉協議会     |
| 市立西部児童館                      |                          |
| 市立上十川児童館                     |                          |
| 市立東児童センター                    |                          |
| 市立北地区児童センター                  |                          |
| 市児童デイサービスセンター「天使の森」          |                          |
| 市老人福祉センター                    |                          |
| 市石名坂活性化施設                    | 石名坂町内会                   |
| 市大川原活性化施設                    | 大川原町内会                   |
| 市沖揚平活性化施設                    | 沖揚平振興会議                  |
| 市花巻村づくりセンター                  | 花巻町会                     |
| 市袋生活改善センター                   | 上野町内会                    |
| 市小屋敷集落研修センター                 | 小屋敷町内会                   |
| 市派村集落研修センター                  | 派村町内会                    |
| 市高賀野集落農業研修センター               | 高賀野集落農業研修センター<br>管理運営委員会 |
| 津軽こみせ駅                       | 津軽こみせ株式会社                |
| 市市民の森                        | 南中野町内会                   |
| 津軽伝承工芸館・津軽こけし館               | 株式会社ツガルサイコー              |
| 市虹の湖公園・地域防災センター<br>浅瀬石川ダム資料館 | 一般財団法人<br>黒石市観光開発公社      |
| 市ちとせ会館                       | ちとせ町内会                   |
| 市婦人会館                        | 市連合婦人会                   |

22公共施設の指定管理者を  
原案どおり可決しました



黒石市の公の施設における指定管理者の指定の手續等に関する条例（平成16年黒石市条例第30号）第4条第1項に規定する指定管理者の指定に関する議案が22件提出されました。

市議会では、審議の上、各議案とも原案のとおり可決しました。

その結果、公共施設の指定管理者は左の表のとおりとなります。

なお、期間は平成31年4月1日から2024年3月31日までの5年間（津軽こみせ駅は2022年3月31日までの3年間）となります。

# 一般質問

## 10人が市政を問う

第4回定例会において行われた一般質問の中から1議員につき2項目程度の質問及び答弁の要旨を質問議員が作成し掲載しています。ご不明な点は、議員にお尋ねください。

また議会ホームページでは、会議録の公開を行っております。一般質問の内容はPDFファイルにて御覧いただけます。

携帯電話やスマートフォンで下記QRコードを読み取っていただくと簡単に掲載サイトに接続できます。



今 大介 議員  
自民・公明クラブ

一括方式

問 ムツニシキの今後の展開は。

答 市内農家の皆さんがムツニシキを作るような環境を整え、ある程度高い価格水準を維持し、まずは、県内のすし店で使っていただきたいと考えております。

その後は県外、ゆくゆくは海外にもPRして行きたいと考えております。

その他の質問

- ① 小・中学校適正配置について
- ② ご当地ナンバープレートについて



「黒石特産 寿司専米 ムツニシキ」



三上 廣大 議員  
新政会

一問一答方式

問 黒石公民館多目的ホールの再開についてどうなっているか。

答 再開は平成31年1月から再開後の管理については貸館業務を含め社会教育課で対応する事となっております。

なお、1月から3月までは市民税・県民税の申告相談会場として使用し、一般の方への貸し出しは4月から12月までを利用していただく期間とさせていただきます。

その他の質問

- ① 市庁舎について
- ② 市民文化会館について
- ③ 中心市街地活性化計画について





大久保朝泰 議員  
自民・公明クラブ

一問一答方式

問 六郷小学校給食用厨房爆発事故に係る見舞金等の制度化を。

答 職員に対する見舞金支給制度は、各自治体において取り組みが多様であり、県内では青森市、弘前市、八戸市、十和田市、平川市の5つの市で制定されています。当市としましては、基本となる地方公務員災害補償制度との関係や対象者・事案の範囲などを慎重に検討するべきと考えますので、今後の研究課題といたします。

問 高齢者への除雪対応について。

答 高齢者世帯等除雪サービス事業等を実施していますが、今後も増加する対象世帯へ官民一体となつて支え合う仕組や協力体制を構築し、地域住民の理解や協力のもとに進めていくことが必要であると考えます。



中田 博文 議員  
自民・公明クラブ

一問一答方式

問 防災士養成の助成について。

答 現在、8地区3町内に自主防災組織が設立しています。災害時のリーダーとなり得る防災士を養成する事は重要であると考えておりますので、新年度において資格取得費用である約6万円のうちの一部の助成を検討します。

問 ふるさと納税の現状は。

答 平成30年11月末現在で、昨年度1年間の3倍を超える約2579万円となっております。平成30年度末の見込みは3000万円です。



工藤 和子 議員  
黒石市民クラブ

一括方式

問 農業を取り巻く環境は厳しいが農家がやる気のある施策の展開について。

答 農業の生産条件が不利な地域の生産活動を維持する「中山間地域等直接払交付金」事業や地域資源の適切な保全管理をするための「多面的機能支払交付金」事業などを行っています。メロン、ニンニク、ブドウ、トマトなどの栽培による小規模農業経営等も継続して支援します。

問 閉校後の施設活用を市と地区が一体となって検討することについて

答 地区の話し合いの場に担当者が出席し、説明や意見交換を積極的に行いたいと考えております。





高橋美紀子 議員

高 佑 会

一問一答方式

問 児童の虐待・貧困の現状と対策について。

答 虐待相談数の把握、支援対応、啓発、周知活動はしております。貧困対策は実態調査を行い、効果的な事業の実施に努めます。

問 高齢者支援について、運転免許返納後の生活支援体制はあるか。

答 具体的支援はありません。市内中心部から遠い地域では、早期に地域住民のコミュニティビジネス等による移動手段の確保が必要であり、市全体の問題として取り組むべきであると考えます。

その他の質問

- ① 農業行政について
- ② 雇用対策について
- ③ 起業に対する支援について
- ④ 子育て支援について
- ⑤ 健康寿命を延ばす対策について



大溝 雅昭 議員

自民・公明クラブ

一問一答方式

問 中心市街地活性化に役立つ市立図書館整備事業と市民サービス施設整備事業の内容は。

答 図書館は市が事業主体で、読書環境の整備と市内の回遊性向上を兼ねた子供から高齢者まで市民の集う図書館整備をこれから検討します。市民サービス施設も市が事業主体で、市の窓口業務等を含む市民サービス関連機能や交流拠点機能などを含む複合施設を検討しています。

問 黒石病院のインフルエンザ対策について。

答 10月に8名のインフルエンザA型の受診者がいましたが、例年1月以降に患者が急増する傾向です。対策としては、面会者による感染症の持ち込みを防止するため、面会制限を実施しています。



佐々木 隆 議員

黒石市民クラブ

一問一答方式

問 指定管理施設の津軽伝承工芸館・津軽こけし館を独立採算で運営することはできないか。

答 両施設とも冬期間は観光客の減少に伴い、利用者数が大きく落ち込み、年間を通じて安定的な収益を確保することが難しいことから、現時点で独立採算はなかなか厳しいと考えます。

しかし、指定管理者である株式会社ツガルサイコーは、経済産業省から認定を受け、黒石温泉郷を活用した「津軽「どさ?湯さ」ツアーリズム」や八甲田スキー場からの誘客も検討しており、新たな取り組みに挑戦しております。

市としましても、今後も指定管理者と連携を密にしながら、一層のサービスの向上と年間を通じた安定的な収入の確保、さらに経営努力による経費削減についても強く働きかけてまいります。



工藤 俊広 議員  
自民・公明クラブ

一問一答方式

市長名によるお祝いのご報告が記されている「ハッピーカード」発行を婚姻届時にも拡充してはどうか。

他市の状況、費用対効果を含めて検討いたします。

死亡届提出時の必要な手続きを案内する「おくやみコーナー」の設置について。

庁舎スペースや運用システム上の問題点があるため、設置の可否も含めて今後の検討課題としますが、市ホームページで必要な手続きの紹介をしていきたいと思えます。

東児童館の今後について。

東小学区の児童は今後も増加傾向にあります。来年度、職員の増や児童館増築等を検討します。



工藤 禎子 議員  
日本共産党

一問一答方式

市役所窓口業務を含む複合施設整備・図書館建設を計画しているが、今後の財政運営の見通しは。

市財政運営が成り立つ健全な計画を保っていきたく考えています。

六郷小学校給食用厨房爆発事故に係る対応について。なぜ、ガス漏れを見つけられなかったのか。また、市独自の職員公務災害等弔慰金並びに見舞金支給条例を平川市に学び制定すべきでは。

訴訟中であるため、ご質問にお応えしかねます。事故の原因や責任の所在は、裁判において全容を解明していきたいと考えております。見舞金支給条例については、他市の状況を含めて総合的に考え、真摯に制度について研究をさせていきたいと思いますと考えています。

## 第14回「議会報告会」を開催しました。



高校生からも活発な意見をいただきました

12月20日(木)に開催し、18人(うち黒石高校生5人)の方々にご参加いただきました。始めに9月、12月定例会における審議した議案等の内容を報告し、平成29年度の各会計における決算報告を行いました。その後、参加者の皆さんと意見交換が行われました。その中では「内容をもっとわかりやすく報告してほしい」や「合葬墓の必要性についてもっと考えてほしい」等の意見をいただきました。

市議会では、今後も参加者の意見も受け止めながら、政治に関心を持っていただけるように努めてまいりますので、次回の議会報告会も多数の参加をよろしくお願いいたします。



## 議員活動報告書

### ● 自民公明クラブ

- ・中田 博文
- ・村上 啓二
- ・工藤 俊広
- ・大溝 雅昭
- ・大久保朝泰
- ・工藤 和行
- ・北山 一衛

### ● 視察先

- 岩手県北上市  
「企業誘致の取り組みについて」
- 宮城県塩竈市  
「病院経営の取り組みについて」

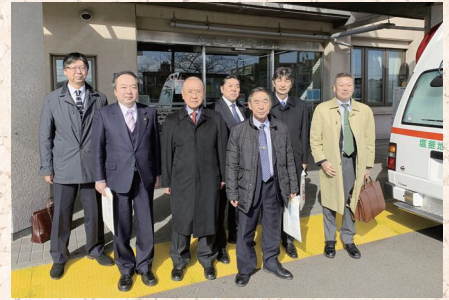
### ● 期 間

平成31年1月21～22日

岩手県北上市では、交通の要所である利点を活用し、10カ所の工業団地に250社以上の企業が立地する一大産業集積地を形成後も市長と幹部職員による100社の企業訪問を毎年行うなど、トップセールスも充実しておりました。また、誘致後も生活環境面までフォローアップし、継続的に信頼関係を構築する姿勢を感じました。

塩竈市立病院では、東日本大震災で大きな打撃を受けながらも新改革プランを策定し、急性期病棟、地域包括病棟、療養型病棟、訪問診療、訪問介護などで健全化経営を病院全体で図っていました。

当市においても、企業誘致や病院経営は大きな課題であり、今後の当市の取り組みに役立ててまいりたいと思います。



塩竈市立病院前にて

## 議員活動報告書

### ● 黒石市民クラブ

- ・福士 幸雄
- ・工藤 和子
- ・後藤 秀憲
- ・佐々木 隆

### ● 視察先

- 東京都青梅市  
「市役所内障害者就労支援施設【カフェだんだん】について」
- 東京都羽村市  
「市役所土日窓口開庁の取り組みについて」
- 東京都練馬区  
「区立【こどもの森】の整備について」

### ● 期 間

平成30年12月21～23日

青梅市では市役所内のスペースを活用し、積極的に社会参加を図ることを目的とした就労支援を行っており、障害のある方がいきいきと働いていました。

羽村市では年末年始と祝日を除く土・日曜日に一部窓口業務を行い、平日に来庁できない方の利便向上を図っていました。

練馬区では区立「こどもの森」をモデルとして、豊かなみどりと子どもの遊び環境が共存し、地域住民が互いに関わる未来のまちづくりを目指していました。

当市が検討している窓口業務などを含む市民サービス関連機能や交流拠点機能等複合施設へ取り組みの導入を働きかけていきます。



区立「こどもの森」での視察の様子

## 編集後記

市議会だよりも今号をもって現在の編集特別委員による発行が最後となります。これまで市民の皆様にも少しでも手に取っていただけるよう、また市議会の活動状況をよりわかりやすくお伝えできるよう取り組んでまいりました。次号からは新委員による発行となりますが、今後も一人でも多くの市民の皆様にご覧いただける議会だよりを目指してまいります。

三上 廣大

## 議会だより編集特別委員会

|       |           |
|-------|-----------|
| 委員 長  | 工 藤 俊 広   |
| 副委員 長 | 工 藤 和 行   |
| 委員 員  | 工 藤 和 子   |
| 委員 員  | 高 橋 美 紀 子 |
| 委員 員  | 今 大 介     |
| 委員 員  | 三 上 廣 大   |